第42回全日本バレーボール小学生大会大分県大会ガイドライン

(会場：佐伯中央病院アリーナ)

【体育館入退場について】

- ・体育館は9時00分開館。選手は1階・応援の保護者は2階より入場して下さい。
- ・当日は入り口で検温を実施し入場者数の確認をします。スムーズな入場にご協力ください。
- ・入場の際は、マスクを着用し手指消毒を実施して下さい。尚、試合中の選手はマスクの着用を不要としますが、それ以外の場所では選手も必ずマスクを着用すること。
- ・今回は、観覧席の場所指定をします。別紙の観覧席場所指定図のとおり入場して下さい。
- ・入場後1階本部席前で参加料・ボール検定・エントリー変更等の受け付けを行いますので代表の方で受け付けをお願いします。
- ・入場時間・退出時間は別紙タイムテーブルに記載していますが、試合はコート毎に進行します。設定時間より早めに来場し、密を避けて案内があるまで入口付近で待機して下さい。
- ・会場内の密を避けるために応援団の入れ替えを行います。2試合目以降の補助員は敗者チームが行います。敗者チームは次の試合の審判(補助員)が終了後、速やかに退出して下さい。
- ・館内での昼食は禁止します。
- ・2日目は、全チーム入場可です。観覧席の場所については当日受け付けで案内します。

【競技運営・審判等について】

- ・開会式・閉会式は行いません。表彰はコート表彰とする。
- ・1試合終了ごとに入れ替わりの時間及び換気・除菌作業の時間として5分間コート内に誰もいない状態を作ります。速やかな移動にご協力下さい。
- ・試合前及びセット間にアルコール噴霧器を使用しネット・ボールの消毒を行う。
- ・試合球は2ボール制とし、試合中断時にボールを交換し除菌シートで消毒を行う。
- ・コートチェンジの際は、記録席前が密とならないように選手・スタッフは、ボールの外側とネット下側に分かれて移動する。
- ・今大会はホイッスル(長・短)をマスク内で使用する。
- ・試合中選手は、手をつなぐ、腕を組む、ハイタッチはしないように指導する。
- ・試合をしているチーム及び審判チーム以外は1階へは立ち入らない。
- ・試合中ベンチスタッフ及び控えの選手はマスクを着用すること。
- ・テクニカルタイムアウト時に選手は手指消毒を行いコートに戻る。(消毒液はチームで準備)
- ・ラインジャッジフラッグは、できるだけ自チームの物を持参し使用する。会場のフラッグを使用する場合は、試合前後に除菌シートで除菌する。
- ・ベンチスタッフはベンチへ入場の際に自分の座る椅子を除菌シートで除菌する。
- ・審判員は、試合前後に審判台を除菌シートで除菌する。
- ・補助員(線審・記録・得点係)もマスクを着用する。
- ・得点係は、試合の前後にアルコール消毒液で手指消毒を行うこと。
- ・定期的にトイレの蛇口・ドアノブ等の共有箇所の消毒を行う。(大会役員)

【応援について】

- ・応援の保護者入場者数は10名以内（厳守！）。
- ・応援席に入場した際は、各チームで除菌を行って下さい。
- ・応援は、該当の試合時のみコート後方の観覧席1列目に移動して行っても良い。
- ・応援は拍手のみとし大声を出す応援および鳴り物等を使用した応援は禁止する。

【大会参加者について】

- ・大会参加者健康チェックシートに必要事項を記入し、大会当日受け付けに提出すること
- ・必ずマスクを着用すること（会場内に限らず会場と自宅等の往復時）
- ・次の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる
 - ア 体調がよくない場合（37.5度以上の発熱、咳、咽頭痛など）
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ 直近14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者と濃厚接触がある場合
 - エ 大会10日以内に家族以外の方との飲食（学校給食は除く）、遊戯施設（カラオケボックス等）を利用した場合
- ・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行うこと
 - ア 入館・退館時
 - イ 食事の前後
 - ウ トイレの後
 - エ 競技後
 - オ 共有設備や物品を触った後
 - カ 競技中のタイムアウトやセット間

【チームの大会参加について】

- ・大会の10日前（6月15日）以降、チーム内に新型コロナウイルスの感染者または濃厚接触者が出た場合、その子（指導者含む）が練習に参加していた場合は、そのチームは大会に参加できません。